

令和4年度
事業計画 及び 予算書

令和4年度 事業計画

1. 方針

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々、芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、人々が漢詩や和歌を中心とした詩歌の奥深い世界を理解し、詠い、舞う日本の伝統芸道である。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、未だに状況改善の兆しは不透明であるものの、このコロナ禍において、いかに吟剣詩舞の活動を行っていくか模索する必要がある。「3つの密」を避け、ソーシャルディスタンスを保ちつつ、大会やコンクール、講習会などの各種行事を安全に進められるよう努める。

こうした厳しい状況ではあるが、吟詠・剣詩舞スーパーチームを始めとした幼少青年の育成は重要であり、若い世代の活躍により吟剣詩舞を知らない層への訴求効果があるものと考え。また、これまで吟剣詩舞界を支えてきた年齢層の方々の活躍の場を作り、活動のモチベーションを維持していくことも必要である。この2点は車の両輪であり、吟剣詩舞道が日本の伝統文化として続いていくために必要不可欠であると考え。

またユーチューブなどのソーシャルネットを活用し吟剣詩舞の広報を積極的に展開していく。

本年度の重点事業

新型コロナウイルス禍における新しい吟剣詩舞の形の構築

コロナ禍の収束の兆しが見えない中、いかに動きを止めることなく吟剣詩舞活動が続けることができるかが重要であり、過去実施した飛沫調査の結果などを基に、吟剣詩舞愛好家の不安をできるだけ減らして行事を行うことを目指す。

また、インターネット配信等新しい方法での大会・講習会の開催を促進していく。

各種大会やコンクール決勝大会、特別研修会や各種会議などの予算管理を厳格に行い、事業の優勢性を見極めながら実施について慎重に議論を進める。

また収入面での増額を図るため、会報のリニューアルと拡販、教本等の物販に努め、公財の財源基盤の充実を図り、あわせて経費削減を行い健全運営に努める。

しかしながら、それでも関連活動の全体経費を賄うことは困難なことから、当年度も引き続き日本財団に事業助成を仰ぎ、活動の財源基盤の確保を図り、健全な運営を行う。

2. 事業計画

(1) 一般事業（2,800,000円）

① 協力援助事業（事業費 2,800,000円）

青少年育成に対する協力及び援助。

- a. 全国高等学校総合文化祭・吟詠剣詩舞部門発表会に対する協力援助（東京都）
- b. 青少年への吟剣詩舞育成推進のための協力援助

(2) 普及事業（371,000円）

① 広報活動事業（事業費 371,000円）

吟剣詩舞の周知宣伝のための広報活動

- a. NHKテレビ・ラジオ収録への協力

期 間：令和4年4月～令和5年3月

媒 体：NHK Eテレ「吟詠放送」、NHK FM「邦楽のひととき」等

目 的：テレビ・ラジオ番組を通じて全国の吟剣詩舞家への吟剣詩舞の提供、及び一般の方々への吟剣詩舞の周知を図る。

(3) 振興事業（40,444,000円）

① 吟詠教本発行事業（事業費 1,169,000円）

吟詠統一教本（既刊図書）の作成配布を行う。

② 会報発行事業（事業費 35,590,000円）

吟剣詩舞に関する会報を毎月発行する。

③ 教材頒布事業（事業費 3,685,000円）

吟剣詩舞道吟詠集（CD）の作成配布および監修指定など、吟剣詩舞に関する教材の製作頒布並びに既刊教材の頒布促進を行う。

(4) 日本財団助成事業

1. 事業名「吟剣詩舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」

目的

吟剣詩舞道は礼と節をその心とし、日々芸道の研鑽と人格の陶冶に努め、詩歌の奥深い世界を理解し詠い舞う日本の伝統芸道である。この吟剣詩舞の芸術的向上に努め、さらなる吟詠、剣舞・詩舞の理解促進を図る。3年ぶりの開催を目指す「全国吟剣詩舞道大会」は会場を東京・北区の北とぴあに移し、費用を削減しつつも例年に見劣りしない内容を目指し、吟剣詩舞道界の士気高揚を目指す。業界最大規模である各種全国コンクールでは、開催を通じて吟剣詩舞道家の日々の研鑽の成果を競う場とし、吟剣詩舞道界の発展と普及振興を促進させる。講習会においては指導者の育成及び、少壮吟士として吟界を牽引する人物を陶冶することを目的とする。それぞれの開催については参加者に高齢者が多いこともあり、感染症対策を十分に講じた上で実行する。

(1) 全国吟剣詩舞道大会

目標

吟剣詩舞界最大の催しである「全国吟剣詩舞道大会」では、多くの吟剣詩舞愛好家が全国より集結し、「全国吟詠合吟コンクール」等が行われる。そのため、滞留人数を減らすなど感染症対策を講じ、満員の入場者と感染ゼロを目指す。

事業内容

a. 名称及び開催場所等

名 称：高松宮妃癌研究基金奉賛 第52回全国吟剣詩舞道大会
日 時：令和4年5月5日（木・祝）9時開演～18時終演（予定）
場 所：北とぴあ・さくらホール（東京都北区）
参加人員：1,300人

b. 内 容

- ・大会式典
- ・全国吟詠合吟コンクール
- ・第49回全国少壮吟詠家審査コンクール決選大会入選者披露
- ・幼少年代表及び地区連協・開催地区推薦吟剣詩舞
- ・全国コンクール優勝者の披露
- ・特別企画構成番組『頼山陽』
- ・全国吟詠合吟コンクール入賞団体発表と表彰及び閉会のことば

(2) コンクール

目標

全国吟詠コンクール並びに全国剣詩舞コンクールは、吟剣詩舞道界最大のコンクールとして全国の吟詠家・剣詩舞家が日頃の研鑽の成果を競い合うことにより、吟剣詩舞道界の発展と普及振興、さらには全体の技量向上の場としていきたい。

全国少壮吟詠家審査コンクールは、日本吟剣詩舞振興会認定少壮吟士として吟界を牽引する人物を発掘すると同時に少壮吟詠家の日頃の研鑽の成果を競い合う場としていきたい。

コンクール終了後には、全国大会出場者を対象に属性を調査するため、アンケート調査を実施する。

また、全国コンクールの地区大会や東京で開催している決勝大会には多くの方々が応援や観覧で来場いただいているが、当年度も新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては出場者及び関係者以外の入場は規制し、その代替として全国コンクール決勝大会についてはライブ配信を実施すること等を検討する。

大会実施要領についても大きく見直し、出場者の滞在時間を最小限にするよう心掛け感染ゼロを目指す。

事業内容

都道府県単位の一次予選を行い、次いでその入賞者による全国8地区単位の二次予選を行う。剣詩舞コンクール、吟詠コンクールは9月中旬に、少壮コンクールは3月上旬に、東京都内において全国大会として決勝大会を行う。運営スタッフは大会役員として、当会役員がボランティアにて行う。

a. 名称及び開催場所

(a) 令和4年度全国剣詩舞コンクール決勝大会

日 時 : 令和4年9月18日(日) 9時30分開会～18時終了(予定)

場 所 : 赤羽会館(東京都)

参加者 : 決勝120名

(b) 令和4年度全国吟詠コンクール決勝大会

日 時 : 令和4年9月19日(月・祝) 9時30分開会～18時終了(予定)

場 所 : 日本教育会館(東京都)

参加者 : 決勝130名

(c) 第50回全国少壮吟詠家審査コンクール決選大会

日 時 : 令和5年3月12日(日) 9時30分開会～17時終了(予定)

場 所 : 都内施設

参加者 : 決選80名

(3) 講習会

目標

指導者の育成を目的として行われる夏季吟道大学及び剣詩舞道大学は、合宿形式で行われるため、感染症予防のため、参加者を例年の半数程度として安全に行うようしたい。

また、技能向上と人格の陶冶を目的とする少壮吟士夏季特別研修会は、感染拡大状況によってはオンライン形式での開催も視野に入れる。

事業内容

a. 名称及び開催場所

(a)令和4年度夏季吟道大学

日 時 : 令和4年7月16日(土)～17日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

(b)令和4年度少壮吟士夏季特別研修会

日 時 : 令和4年8月27日(土)～28日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

(c)令和4年度剣詩舞道大学

日 時 : 令和5年2月11日(土)～12日(日) (2日間) (予定)

場 所 : 勤労青少年水上スポーツセンター (愛知県碧南市)

参加者 : 50名

事業費総額及び助成金等

事業費総額 43,250,000円

助成金 43,250,000円

自己負担分 0円

2. 事業名「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」

目的

近年の吟剣詩舞道界を取り巻く環境は、会員の減少に加え新型コロナウイルスの感染拡大等厳しい状況にある。これらを乗り越えるために、幼少青年への吟剣詩舞普及推進による裾野の拡大や、吟剣詩舞道界における諸問題を解決するための事業を実施するものである。

(1) 公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報の促進

目標

公式WebサイトやTwitter・Facebook等のSNSを駆使した情報発信並びに地方における活動状況の吸い上げ、吟剣詩舞動画や講座の配信を行い、若い世代への吟剣詩舞の周知を図る。

事業内容

- ・吟剣詩舞を一般の方々へ効果的に周知する方策として、SNSを積極的に活用する。
- ・公式ホームページの情報更新・スーパーチームや少壮吟士の活動情報をTwitterやInstagram等から発信する。
- ・各地の行事など、月刊誌やYouTubeと連動させた情報発信を行う。
- ・本部からタブレット端末を貸与し、全国の活動状況の情報収集及び共有を行う。

(2) 高校総合文化祭東京大会への支援

目標

令和4年度に東京で開催される高校総合文化祭の開催協力を東京都吟剣詩舞道総連盟や会員を通して行う。

事業内容

開催日：令和4年8月4日（木）

場所：東京都江戸川区

主催：文化庁、全国高等学校文化連盟、東京都他

(3) 各地区連絡協議会との意見交換会の開催

目標

各地区連絡協議会が置かれている現状を理解するため、各地区との意見交換会を適宜開催する。また、地区連協役員でない宗家・会長との意見交換の機会として宗家・会長を開催する。

事業内容

日にち：令和4年4月～令和5年3月（年2回予定）

場所：各地区連協毎（8か所）

参加人数：若干名

(4) 宗家・会長会議の開催

目標

各地区の宗家や会長との意見交換の機会として宗家・会長会議を開催する。

事業内容

日にち：令和4年4月～令和5年3月（年1回予定）

場所：東京都内

参加人数：最大50名

(5) 吟詠・剣詩舞スーパーチームの研修会

目標

若年層向けの施策として、有望若手吟剣詩舞道家により結成された「吟詠・剣詩舞スーパーチーム」の技術向上を行う。

事業内容

日にち：令和4年4月～令和5年3月（年2回予定）

場所：中部地区、近畿地区ほか

参加人数：29名

内容：吟詠・剣詩舞スーパーチームメンバーの技術向上のため、吟詠、剣詩舞各指導者からの指導を行う。

(6) 新吟詠集（和歌編）の編纂

目標

日本人が親しみのある「和歌」をテーマとした教材の制作を行い、吟剣詩舞人口の拡大を目指す。

事業内容

和歌を題材とした新吟詠集の編纂調査委員会を設立し、外部委員を加え、次世代に継承すべき新しい教材の編纂を2～3年かけて行う。

事業費総額及び助成金等

事業費総額	12,523,267円
助成金	12,523,267円
自己負担分	0円

正味財産増減予算書総括表
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発事業	収益事業	共益事業	小計				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益				0		20,000		20,000
特定資産運用益	6,000			0				6,000
事業収益								
会員券売上収益	0			0				0
吟詠教本売上収益	2,280,000			0				2,280,000
会報売上収益	24,000,000			0				24,000,000
会報広告収益	0	11,000,000		11,000,000				11,000,000
コンクール出場料収益	1,836,000			0				1,836,000
講習会参加料収益	3,000,000			0				3,000,000
全国大会参加料収益	5,362,000			0				5,362,000
ムック売上収入	0	0		0				0
教材売上収入	8,727,000			0				8,727,000
助成事業収益								
全国大会・コンクール・講習会事業助成金	43,250,000			0				43,250,000
調査研究助成金（管理費含む）	76,530,000			0				76,530,000
年会費収入								
受取年会費	4,995,000			0		4,995,000		9,990,000
寄付金収入								
受取青少年育成基金	1,000,000			0				1,000,000
雑収益								
受取利息	0			0		20,000		20,000
雑収益	300,000			0				300,000
経常収益計	171,286,000	11,000,000	0	11,000,000		5,035,000	0	187,321,000
(2) 経常費用								
事業費								
コンクール開催費	20,543,000			0				20,543,000
講習会開催費	9,226,000			0				9,226,000
全国大会開催費	13,481,000			0				13,481,000
調査研究・情報発信費	12,523,267			0				12,523,267
組織化援助費	0		0	0				0
協力援助費	2,800,000			0				2,800,000
研究会開催費	0			0				0
功労者表彰費	0			0				0
海外普及費	0			0				0
広報活動費	371,000			0				371,000
発表会開催費	0			0				0
吟詠教本発行費	1,169,000			0				1,169,000
会報発行費	35,590,000			0				35,590,000
ムック発行費	0	0		0				0
教材頒布費	3,685,000			0				3,685,000
役員報酬	14,784,000	1,056,000	1,056,000	2,112,000				16,896,000
給料手当	15,958,558	1,139,897	1,139,897	2,279,794				18,238,352
退職給付費用	2,583,000	184,500	184,500	738,000				3,321,000
福利厚生費	2,951,200	210,800	210,800	421,600				3,372,800
会議費	165,060	11,790	11,790	23,580				188,640
旅費交通費	1,852,207	132,301	132,301	264,601				2,116,808
諸謝金	150,000	0	0	0				150,000
業務委託費	0	0	0	0				0
通信運搬費	1,034,880	73,920	73,920	147,840				1,182,720
什器備品費	154,000	11,000	11,000	22,000				176,000
消耗品費	277,200	19,800	19,800	39,600				316,800
修繕費	916,300	65,450	65,450	130,900				1,047,200
印刷製本費	497,000	35,500	35,500	71,000				568,000
光熱水料費	415,800	29,700	29,700	59,400				475,200
賃借料	12,628,000	902,000	902,000	1,804,000				14,432,000
減価償却費	436,945	31,210	31,210	62,421				499,366
雑費	1,229,200	87,800	87,800	175,600				1,404,800
事業費合計	155,421,617	3,991,668	3,991,668	8,352,336			0	163,773,952
管理費								
役員報酬						4,224,000		4,224,000
給料手当						4,559,588		4,559,588
退職給付費用						738,000		738,000
福利厚生費						843,200		843,200
会議費						2,251,260		2,251,260
旅費交通費						2,982,902		2,982,902
諸謝金						0		0
業務委託費						2,948,000		2,948,000
通信運搬費						295,680		295,680
什器備品費						44,000		44,000
消耗品費						79,200		79,200
修繕費						261,800		261,800
印刷製本費						142,000		142,000
光熱水料費						118,800		118,800
賃借料						3,608,000		3,608,000
減価償却費						124,841		124,841
雑費						351,200		351,200
管理費合計						23,572,471	0	23,572,471
経常費用計	155,421,617	3,991,668	3,991,668	8,352,336		23,572,471	0	187,346,424
当期経常増減額	15,864,383	7,008,332	△ 3,991,668	2,647,664		△ 18,537,471	0	△ 25,424
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0		0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	12,648,760	0	0	0		0	0	12,648,760
当期経常外増減額	△ 12,648,760	0	0	0		0	0	△ 12,648,760
会計間振替額	9,000,000	△ 16,000,000	7,000,000	△ 9,000,000		0	0	0
当期一般正味財産増減額	12,215,623	△ 8,991,668	3,008,332	△ 5,983,336		△ 18,537,471	0	△ 12,305,184
一般正味財産期首残高	347,842,701	40,188,959	△ 29,700,356	10,488,603		341,868,146	0	700,199,450
一般正味財産期末残高	360,058,324	31,197,291	△ 26,692,024	4,505,267		323,330,675	0	687,894,266
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0		647,600,000	0	647,600,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0		647,600,000	0	647,600,000
III 正味財産期末残高	360,058,324	31,197,291	△ 26,692,024	4,505,267		970,930,675	0	1,335,494,266

令和4年度
収支予算書

令和4年度収支予算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 基本財産利息収入	20,000	20,000	0	
(2) 特定資産利息収入	6,000	6,000	0	
(3) 事業収入	56,205,000	62,486,000	▲ 6,281,000	
①会員券売上収入	0	10,000,000	▲ 10,000,000	名流大会開催なし
②吟詠教本売上収入	2,280,000	2,280,000	0	
③会報売上収入	24,000,000	25,000,000	▲ 1,000,000	売上減
④会報広告料収入	11,000,000	12,000,000	▲ 1,000,000	部数減に伴う収入減
⑤コンクール出場料収入	1,836,000	2,799,000	▲ 963,000	
⑥講習会参加料収入	3,000,000	0	3,000,000	
⑦全国大会参加料収入	5,362,000	0	5,362,000	
⑧教材売上収入	8,727,000	10,407,000	▲ 1,680,000	
(4) 助成事業収入	119,780,000	88,480,000	31,300,000	
①事業開催助成金収入	43,250,000	26,631,000	16,619,000	コンクール・講習会と統合
②調査研究事業助成金収入	76,530,000	61,849,000	14,681,000	事業管理費含む
(5) 年会費収入	9,990,000	11,580,000	▲ 1,590,000	役員減
(6) 寄付金収入	1,000,000	0	1,000,000	
(7) 雑収入	320,000	820,000	▲ 500,000	
①受取利息	20,000	20,000	0	
②雑収入	300,000	800,000	▲ 500,000	
事業活動収入合計	187,321,000	163,392,000	23,929,000	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
①全国大会開催事業費	13,481,000	0	13,481,000	
②コンクール開催事業費	20,543,000	25,529,600	▲ 4,986,600	
③講習会開催事業費	9,226,000	1,121,000	8,105,000	
④調査研究事業費	12,523,267	13,603,300	▲ 1,080,033	
⑤一般事業費	2,800,000	2,800,000	0	
組織化促進費	0	0	0	
協力援助費	2,800,000	2,800,000	0	
⑥普及事業費	371,000	448,000	▲ 77,000	
海外普及費	0	0	0	

広報活動費	371,000	448,000	▲ 77,000	
⑦振興事業費	40,444,000	58,210,000	▲ 17,766,000	
発表会開催費	0	11,200,000	▲ 11,200,000	
名流大会開催費	0	11,200,000	▲ 11,200,000	本年開催なし
吟詠教本発行費	1,169,000	1,840,000	▲ 671,000	
会報発行費	35,590,000	40,990,000	▲ 5,400,000	
教材頒布費	3,685,000	4,180,000	▲ 495,000	
ムック発行費	0	0	0	
①給料手当	35,134,352	36,016,000	▲ 881,648	
②福利厚生費	3,372,800	3,372,800	0	
③会議費	188,640	945,800	▲ 757,160	
④旅費交通費	2,116,808	4,115,800	▲ 1,998,992	
⑤諸謝金	150,000	240,000	▲ 90,000	
⑥業務委託費	0	0	0	
⑦通信運搬費	1,182,720	1,076,800	105,920	
⑧什器備品費	176,000	176,000	0	
⑨消耗品費	316,800	378,400	▲ 61,600	
⑩修繕費	1,047,200	1,088,000	▲ 40,800	
⑪印刷製本費	568,000	568,000	0	
⑫光熱水料費	475,200	336,000	139,200	
⑬賃借料	14,432,000	14,168,000	264,000	
⑭減価償却費	624,207	348,800	275,407	
⑮雑費	1,404,800	1,528,000	▲ 123,200	
事業費合計	164,306,060	161,906,700	4,437,727	
(2) 管理費				
①給料手当	8,783,588	9,004,000	▲ 220,412	
②福利厚生費	843,200	843,200	0	
③会議費	2,251,260	1,148,200	1,103,060	
④旅費交通費	2,982,902	12,074,200	▲ 9,091,298	
⑤諸謝金	0	0	0	
⑥業務委託費	2,948,000	330,000	2,618,000	
⑦通信運搬費	295,680	269,200	26,480	
⑧什器備品費	44,000	44,000	0	
⑨消耗品費	79,200	94,600	▲ 15,400	
⑩修繕費	261,800	272,000	▲ 10,200	
⑪印刷製本費	142,000	142,000	0	

⑫光熱水料費	118,800	84,400	34,400	
⑬賃借料	3,608,000	3,542,000	66,000	
⑭雑費	351,200	38,200	313,000	
管理費合計	22,709,630	27,886,000	▲ 5,176,370	
事業活動支出合計	187,015,690	189,792,700	▲ 738,643	
事業活動収支差額	305,310	▲ 26,400,700	24,667,643	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
普及事業基金取崩収入	0	48,000,000	▲ 48,000,000	
青少年育成基金取崩収入	2,500,000	5,000,000	▲ 2,500,000	
投資活動収入合計	2,500,000	53,000,000	▲ 50,500,000	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	3,690,000	4,117,500	▲ 427,500	
投資活動支出合計	3,690,000	4,117,500	-427,500	
投資活動収支差額	-1,190,000	48,882,500	-50,072,500	
Ⅲ 予備費支出	300,000	300,000	0	
当期収支差額 (A-C)	▲ 1,184,690	22,181,800	▲ 25,404,857	
前期繰越収支差額	22,238,130	▲ 42,000	22,280,130	
次期繰越収支差額 (B-C)	21,053,440	22,139,800	▲ 3,124,727	

資金調達及び設備投資の見込みについて
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定はありません。

以上

令和 4 年度
収支積算明細書

令和4年度 収支積算明細書

(1) 収入の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠
1.基本財産利息収入		20,000	預金利息 20,000
2.普及事業基金収入		6,000	預金利息 6,000
3.事業収入		56,205,000	
	会員券売上収入	(0)	全国名流吟剣詩舞道大会 開催なし 0
	吟詠教本売上収入	(2,280,000)	(絶句編) @2,500×200部 500,000 (同アクセント集) @950×300部 285,000 (律詩・古詩編) @2,800×100部 280,000 (同アクセント集) @1,300×300部 390,000 (続・絶句編) @2,500×150部 375,000 (同アクセント集) @1,000×400部 400,000 (幼少年向けテキスト) @500×100部 50,000
	会報売上収入	(24,000,000)	会報購読料(年間) @5,000×4,800部 24,000,000
	会報広告料収入	(11,000,000)	月刊誌広告料収入 1,000,000 月刊誌(暑中、賀詞広告) 10,000,000
	コンクール出場料等収入	(1,836,000)	剣詩舞コンクール決勝大会 @4,000×89名 ※幼少年は無料 356,000 吟詠コンクール決勝大会 @4,000×120名 ※幼少年は無料 480,000 少壮コンクール決勝大会 @5,000×80名 400,000 群舞コンクール決勝大会 ※隔年開催のため本年はなし 0 コンクール採点票等資料頒布代 600,000
	講習会参加料収入	(3,000,000)	夏季吟道大学 参加料 @20,000×50名 1,000,000 少壮研修会 参加料 @20,000×50名 1,000,000 剣詩舞道大学 参加料 @20,000×50名 1,000,000
	全国吟剣詩舞道大会参加料	(5,362,000)	全国吟剣詩舞道大会 入場券売上 @5,000×430席 2,150,000 @4,000×803席 3,212,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
4.助成金収入	教材売上収入	(8,727,000)	吟詠集C D @2,400×3,100	7,440,000
			伴奏集テープ指定料 @600×20	12,000
			伴奏集C D指定料 @900×1,000	900,000
			その他C D @2,500×150	375,000
		119,780,000		
5.役員年会費	事業開催助成金収入	(43,250,000)	吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催	43,250,000
	調査研究助成金収入	(76,530,000)	吟剣詩舞の普及振興のための 調査研究（事業管理費含む）	76,530,000
5.役員年会費		9,990,000	評議員 @30,000× 7名	210,000
			理事 @30,000× 20名	600,000
			参議 @20,000× 14名	280,000
			代議員 @20,000× 65名	1,300,000
			顧問 @10,000× 20名	200,000
			元老 @10,000× 90名	900,000
			相談役 @10,000×250名	2,500,000
			参与 @10,000×400名	4,000,000
6.寄付金収入		1,000,000	賛助寄付金収入	1,000,000
7.青少年育成基金取崩収入		2,500,000	青少年育成基金取崩収入	2,500,000
8.雑収入		320,000		
	受取利息	(20,000)	青少年育成基金利息収入	20,000
	雑収入	(300,000)	大会出店及びテーブル頒布協賛金	300,000
計		193,411,000		

(2) 支出の部

(単位：円)

大科目	中科目	計画額	算出根拠
1.管理費		84,172,450	
	給料手当	(43,917,940)	
			役員報酬 21,120,000
			職員報酬 12,000,000
			通勤手当 797,940
			派遣職員（消費税込） 10,000,000
	福利厚生費	(6,280,000)	
			法定福利費（健康保険料(介護含む)+厚生年金 保険料+子供・子育て拠出金）×12月 4,700,000
			雇用保険料 125,000
			社会保険事務手数料等 150,000
			現物支給昼食代 550,000
			健康診断費用 200,000
			その他福利厚生費 480,000
			消費税（10%） 75,000
	会議費	(1,273,400)	
			理事会開催費 862,500
			会議費 @1,500×25名（監事2名含む）×3回 112,500
			会場費 @250,000×3回 750,000
			評議員会開催費 169,500
			会議費 @1,500×13名（監事2名含む）×1回 19,500
			会場費 @150,000×1回 150,000
			監事監査開催費 @2,000×3名×1回 6,000
			その他打合せ費用 120,000
			会議費@10,000×12月 120,000
			消費税（10%） 115,800
			調整減 △ 400

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	旅費交通費	(5,099,710)	理事会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 2,028,600 @29,400×23名×3回 評議員会招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400〉 323,400 @29,400×11名×1回 監事監査招集旅費（大阪基準・日帰り） 〈鉄道賃29,400+日当4,500〉 101,700 @33,900×3名×1回 役員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当5,100×2日+ 宿泊料15,300〉 878,400 @54,900×2名×8回 職員地方出張旅費 〈鉄道賃29,400+日当3,500×2日+ 宿泊料10,800〉 944,000 @47,200×2名×10回 業務連絡のための交通費 月平均@30,000×12月 360,000 消費税（10%） 463,610
	諸謝金	(150,000)	外部講師他謝金 @30,000×5名 150,000
	業務委託費	(2,948,000)	諸委託料（税理士、会計士） 2,680,000 消費税（10%） 268,000
	通信運搬費	(1,478,400)	事務連絡郵便料 @28,000×12月 336,000 固定電話使用料 @11,000×4回線×12月 528,000 携帯電話使用料 @5,000×4回線×12月 240,000 インターネット通信費 @20,000×12月 240,000 消費税（10%） 134,400

大科目	中科目	計画額	算出根拠
	什器備品費	(220,000)	事務用什器備品費購入代 200,000 消費税（10%） 20,000
	消耗品費	(396,000)	事務用消耗品購入代 300,000 新聞購読料 0 関係誌購読料 30,000 その他消耗品 30,000 消費税（10%） 36,000
	修繕費	(1,309,000)	クライアントPC、サーバー、ネットワーク環境保守 400,000 事務局蛍光灯交換等 150,000 会計ソフト保守料 250,000 WEBサイト更新料 390,000 消費税（10%） 119,000
	印刷製本費	(710,000)	複写機チャージ料、消耗品代 450,000 理事会・評議員会資料印刷代 60,000 諸届及び事務連絡文書、封筒等印刷代 200,000
	光熱水料費	(594,000)	電気水道等使用料 @45,000×12月 540,000 消費税（10%） 54,000
	賃借料	(18,040,000)	事務所借室料 @1,300,000×12月 15,600,000 その他PC、サーバー、複写機等リース料 800,000 消費税（10%） 1,640,000

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
	雑費	(1,756,000)		
			収入印紙・登記簿謄本・印鑑証明・納税証明書	30,000
			御中元・御歳暮	0
			慶弔費	240,000
			銀行手数料	350,000
			清掃料等 @56,364×12月	676,368
			諸会費	100,000
			その他	200,000
			消費税 (10%)	159,637
			調整減	△ 5

大科目	中科目	計画額	算出根拠	
(事業費計)		103,378,267		
2.全国吟剣詩舞道大会 開催事業費		13,481,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり	13,481,000
3.コンクール開催 事業費		20,543,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり	
	a.剣詩舞コンクール開催費	(7,918,000)		
	b.吟詠コンクール開催費	(9,185,800)		
	c.少壮コンクール開催費	(3,439,200)		
	d.群舞コンクール開催費	(0)	※「群舞コンクール」は剣詩舞道大学と交互開催のため 本年度は開催なし	
4.講習会開催事業費		9,226,000	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための 大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書のとおり	
	a.夏季吟道大学開催費	(3,219,000)		
	b.少壮研修会開催費	(2,788,000)		
	c.剣詩舞道大学開催費	(3,219,000)		
5.調査研究事業費		12,523,267	日本財団助成「吟剣詩舞の普及振興のための調査研究」 事業経費明細書のとおり	
	a.公式ウェブサイト等 広報促進事業費	(7,781,000)		
	b.各地区との意見交換会	(954,267)		
	c.スーパーチームの研修費	(1,880,000)		
	d.教材制作	(1,157,700)	今年度新設	
	e.高校総合文化祭支援	(455,300)	今年度新設	
	f.宗家・会長会議	(295,000)	今年度新設	
6.一般事業費		2,800,000		
	a.組織化促進費	(0)		
	b.協力援助費	(2,800,000)	関連事業協力援助費 青少年吟剣詩舞育成費 (高文祭参加者旅費、各地幼少年大会開催費)	300,000 2,500,000
7.普及事業費		371,000		
	a.海外普及費	(0)	海外普及状況調査	0
	b.広報活動費	(371,000)		
			「テレビ・ラジオ番組制作費」	
			C S T V 番組制作費	0
			NHKFM(年8回)、Eテレ(年2回)制作費	
			番組制作費謝金 @11,137×12回	133,644
			番組立会謝金 @11,137×8回、@22,274×2回	133,644
			交通費 @4,000×10回	40,000
			打合せ、お土産等	30,000
			消費税 (10%)	33,729
			調整減	△ 17

大科目	中科目	計画額	算出根拠
8.振興事業費		40,444,000	
	a.発表会開催費	(0)	※今年度開催なし
	b.吟詠教本発行費	(1,169,000)	
			(絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @587×200部 117,400
			(律詩・古詩編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @736×200部 147,200
			(続・絶句編) @1,000×100部 100,000
			(同アクセント編) @626×200部 125,200
			在庫保管料 @40,000×12ヶ月 480,000
			調整減 △ 800
	c.会報発行費	(35,590,000)	
			会報編集発行費 @2,200,000×12回 26,400,000
			原稿料等 @150,000×12回 1,800,000
			取材旅費 @100,000×12回 1,200,000
			読者管理 @30,000×12回 360,000
			会報送料 @90×5,000×12回 5,400,000
			雑費 @36,000×12回 432,000
			調整減 △ 2,000
	d.教材頒布費	(3,685,000)	
			吟詠CD @540×3,500 1,890,000
			吟詠集テープ @540×0 0
			吟詠集作成邦楽演奏料 @100,000×4名 400,000
			吟詠集作成邦楽編曲料 @20,000×22曲 440,000
			吟詠集録音吹込者等旅費
			〈鉄道費28,900+日当3,400〉@32,300×22名 710,600
			吟詠集録音スタジオ費
			@24,500×10時間 245,000
			調整減 △ 600
9.退職手当引当資産支出		3,690,000	退職手当引当資産支出 3,690,000
10.予備費		300,000	
計		187,550,717	

令和 4 年度
日本財団助成事業
経費内訳書

令和4年度日本財団助成申請
収支予算総括表

(単位：円)

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
助成金		119,779,940	43,250,000	76,529,940
自己負担		0	0	0
合計		119,779,940	43,250,000	76,529,940

目	目の細分	助成事業計	大会・コンクール・講習会	調査研究
人件費		2,560,000	1,510,000	1,050,000
	審査料	430,000	430,000	0
	役務費	280,000	280,000	0
	委員手当	600,000	0	600,000
	講師謝金	1,250,000	800,000	450,000
旅費交通費		10,880,000	8,727,600	2,152,400
	委員等旅費	5,174,000	4,041,600	1,132,400
	出場者旅費	2,222,000	1,414,000	808,000
	宿泊費	3,146,000	3,146,000	0
	交通費	338,000	126,000	212,000
業務委託費		10,835,000	3,630,000	7,205,000
物件費		14,484,400	14,219,000	265,400
	印刷費	3,594,600	3,387,200	207,400
	賞典費	10,205,100	10,205,100	0
	消耗品費	684,700	626,700	58,000
事務費		1,878,267	1,223,000	655,267
	通信運搬費	1,878,267	1,223,000	655,267
会議費		11,741,600	10,623,600	1,118,000
	会場借料	9,911,000	8,855,000	1,056,000
	茶菓食事代	1,830,600	1,768,600	62,000
雑費		3,394,000	3,316,800	77,200
事業費 計		55,773,267	43,250,000	12,523,267
事業管理費		64,006,673	0	64,006,673
	人件費	43,917,940	0	43,917,940
	法定福利費	4,700,000	0	4,700,000
	福利厚生費	1,602,000	0	1,602,000
	物件費	9,962,057	0	9,962,057
	退職手当	3,824,676	0	3,824,676
合計		119,779,940	43,250,000	76,529,940

令和4年度日本財団助成申請

1.「吟と舞の普及振興のための大会・コンクール・講習会の開催」事業経費明細書（総括表）

（単位：円）

目	金額	算出根拠		
		a.大会事業	b.コンクール事業	c.講習会事業
人件費	1,510,000	380,000	330,000	800,000
旅費交通費	8,727,600	2,067,000	1,929,600	4,731,000
業務委託費	3,630,000	3,630,000	-	-
物件費	14,219,000	2,541,000	11,492,000	186,000
事務費	1,223,000	188,000	969,000	66,000
会議費	10,623,600	3,905,000	5,156,600	1,562,000
雑費	3,316,800	770,000	665,800	1,881,000
合計	43,250,000	13,481,000	20,543,000	9,226,000

(a) 全国大会事業 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		380,000	
旅費交通費	審査料	100,000	合吟コンクール審査料 100,000
	役務費	280,000	医師、看護師報酬 280,000 (医師@2.5万円/h、看護師@1万円/h)
業務委託費	委員等旅費	626,400	合吟コンクール審査員(大阪基準 1泊2日) 〈鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800〉 @52,200×12名 = 626,400
	出場者旅費	1,414,000	吟詠・剣詩舞スーパーチーム(大阪基準 1泊2日) 〈鉄道賃29,400+宿泊料11,000〉 @40,400×35名 = 1,414,000
	交通費	26,600	事務連絡交通費 27,000 調整減 △ 400
物件費	物件費	2,541,000	舞台設営料 800,000
			音響照明料 800,000
			脚本・台本作成料 400,000
			演出及び舞台関係人件費 800,000
			編曲料及び演奏料 500,000
			消費税(10%) 330,000
印刷費	印刷費	1,980,000	印刷関係費 1,800,000 (プログラム、台本、ポスター、チラシ)
			消費税(10%) 180,000
			賞典費 550,000
消耗品費	消耗品費	11,000	合吟コンクール賞典費(1位～3位トロフィー) 500,000
			消費税(10%) 50,000
			衛生用品(感染症対策) 10,000
			消費税(10%) 1,000

目	目の細分	金額	算出根拠
事務費		188,000	
	通信運搬費	188,000	招待状等発送郵便料 @94×2,000通= 188,000
会議費		3,905,000	
	会場借料	2,805,000	合吟代表会議及び役員総会開催費 @100,000×2回 = 200,000 北とびあ使用料 1,500,000 北とびあ付帯設備使用料 300,000 録音スタジオ使用料 @150,000×1回= 150,000 練習会場借料 @100,000×3回= 300,000 企画委員会 @50,000×2回 = 100,000 消費税 (10%) 255,000
	茶菓食事代	1,100,000	大会役員及び出演者弁当代 @1,000×1,000個 = 1,000,000 消費税 (10%) 100,000
雑費		770,000	
	雑費	770,000	写真撮影等記録関係費一式 300,000 傷害保険料 100,000 胸章等雑品購入代 200,000 駐車料及び清掃料 100,000 消費税 (10%) 70,000
事業費 計		13,481,000	

(b) コンクール事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.剣詩舞 コンクール	イ.吟詠 コンクール	ウ.少壮 コンクール
人件費		330,000	130,000	100,000	100,000
	審査料	330,000	130,000	100,000	100,000
旅費交通費		1,929,600	643,200	643,200	643,200
	委員等旅費	1,879,200	626,400	626,400	626,400
	交通費	50,400	16,800	16,800	16,800
物件費		11,492,000	4,831,000	5,998,000	663,000
	印刷費	1,286,200	385,000	533,200	368,000
	賞典費	9,655,100	4,262,000	5,281,100	112,000
	消耗品費	550,700	184,000	183,700	183,000
事務費		969,000	381,000	496,000	92,000
	通信運搬費	969,000	381,000	496,000	92,000
会議費		5,156,600	1,718,000	1,717,600	1,721,000
	会場借料	4,620,000	1,540,000	1,540,000	1,540,000
	茶菓食事代	536,600	178,000	177,600	181,000
雑費		665,800	214,800	231,000	220,000
合計		20,543,000	7,918,000	9,185,800	3,439,200

a 剣詩舞コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		130,000	
	審査料	130,000	外部審査員依頼費 @130,000×1名×1回= 130,000
旅費交通費		643,200	
	委員等旅費	626,400	審査員（大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 12名 = 626,400
	交通費	16,800	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800
物件費		4,831,000	
	印刷費	385,000	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10 ×5,000枚 = 50,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×400冊 = 100,000 消費税（10%） 35,000
	賞典費	4,262,000	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000 × 8地区 = 1,280,000 決勝大会(各種持廻杯レプリカ) 500,000 県大会 @30,000 × 47県 = 1,410,000 決勝大会メダル @8,000 × 30個 = 240,000 決勝大会参加楯 @1,500 × 140個 = 210,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×200枚 = 30,000 賞状筆耕料 @7,000×5枚 = 35,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×1,500枚 = 150,000 消費税（10%） 387,500 調整減 △ 500
	消耗品費	184,000	消耗品代(会場設備備品等) 150,000 課題曲CD購入代 @500×2巻×8地区= 8,000 衛生用品（感染症対策） 10,000 消費税（10%） 16,800 調整減 △ 800

b 吟詠コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
	審査料	100,000	外部審査員依頼費@100,000×1名×1回 = 100,000
旅費交通費		643,200	
	委員等旅費	626,400	審査員(大阪基準1泊2日、日当1日) <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×12名 = 626,400
	交通費	16,800	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800
物件費		5,998,000	
	印刷費	533,200	決勝プログラム印刷費 @200×1,000部 = 200,000 出場申込書 @10×7,000枚 = 70,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250×500冊 = 125,000 指定吟題印刷費 @10×9,000枚 = 90,000 消費税(10%) 48,500 調整減 △300
	賞典費	5,281,100	トロフィー等作成費 地区大会 @160,000×8地区= 1,280,000 決勝大会(各種持廻杯レプリカ) 500,000 県予選賞典費 レプリカ @30,000×47県 = 1,410,000 決勝大会メダル @8,000×18個 = 144,000 決勝大会参加楯 @1,500×150個 = 225,000 賞状作成費 決勝大会入賞 @200×100枚 = 20,000 地区大会入賞 @150×500枚 = 75,000 賞状筆耕料 @7,000×6枚 = 42,000 [事前準備支出経費] 県大会賞状作成費 @100×2,000枚 = 200,000 吟剣詩舞大賞賞典費(5名以内)(勲章・生花) 500,000 少壮吟士認定賞状 @90,000×4名 = 360,000 少壮吟士辞典 @5,000×4名 = 20,000 幼少年記念品 @500×50名 = 25,000 消費税(10%) 480,100

目	目の細分	金額	算出根拠		
事務費	消耗品費	183,700	消耗品代(会場設備備品等)	150,000	
			衛生用品(感染症対策)	10,000	
			[事前準備支出経費]		
			出場者胸章補充代 @ 500 × 14個 =	7,000	
			消費税(10%)	16,700	
		496,000			
会議費	通信運搬費	496,000	プログラム発送料 @120 × 300部 =	36,000	
			案内状発送料 @94 × 200部 =	18,800	
			トロフィー等諸機材運賃		
			県大会 @5,000×47県 =	235,000	
			地区大会 @10,000×8地区 =	80,000	
			[事前準備支出経費]		
			賞状、資料等運搬費(県大会発送費)		
			@3,300 × 25県 =	82,500	
		消費税(10%)	45,230		
			調整減	△ 1,530	
		1,717,600			
雑費	会場借料	1,540,000	会場使用料(看板作成費、設備使用料等一式)	1,400,000	
			消費税(10%)	140,000	
	茶菓食事代	177,600	実行委員昼食代 @1,000×150名 =	150,000	
			審査員会議 @1,000×15名 =	15,000	
			消費税(8%)	13,200	
				調整減	△ 600
		231,000			
	雑費	231,000	写真撮影記録費ほか	160,000	
			傷害保険料	50,000	
			消費税(10%)	21,000	
計		9,185,800	(消費税込)		

C 少壮コンクール 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		100,000	
	審査料	100,000	外部審査員依頼費 @100,000×1名×1回= 100,000
旅費交通費		643,200	
	委員等旅費	626,400	審査員（大阪基準1泊2日、日当1日） <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200 × 12名 = 626,400
	交通費	16,800	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800
物件費		663,000	
	印刷費	368,000	決選プログラム印刷費 @200×800部 = 160,000 出場申込書 @10 ×3,000枚 = 30,000 [事前準備支出経費] 採点票印刷費 @250 ×380冊 = 95,000 指定吟題印刷費 @10 ×5,000枚 = 50,000 消費税（10%） 33,500 調整減 △ 500
	賞典費	112,000	賞状作成費 県大会入賞 @100×100枚 = 10,000 地区大会入賞 @150×100枚 = 15,000 決選大会入賞 @200×50枚 = 10,000 決選大会賞状額 @3,500×15枚 = 52,500 副賞 @ 3,000×5個 = 15,000 消費税（10%） 10,250 調整減 △ 750
	消耗品費	183,000	消耗品代 150,000 衛生用品（感染症対策） 10,000 [事前準備支出経費] 出場者胸章補充代 @ 500 × 14個 = 7,000 消費税（10%） 16,700 調整減 △ 700

(c) 講習会事業 事業経費明細書 (総括表)

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠		
			ア.夏季吟道大学	イ.少壮研修会	ウ.剣詩舞道大学
人件費		800,000	320,000	160,000	320,000
	講師謝金	800,000	320,000	160,000	320,000
旅費交通費		4,731,000	1,698,000	1,335,000	1,698,000
	委員等旅費	1,536,000	537,600	460,800	537,600
	宿泊費	3,146,000	1,144,000	858,000	1,144,000
	交通費	49,000	16,400	16,200	16,400
物件費		186,000	65,000	56,000	65,000
	印刷費	121,000	39,000	43,000	39,000
	消耗品費	65,000	26,000	13,000	26,000
事務費		66,000	25,000	16,000	25,000
	通信運搬費	66,000	25,000	16,000	25,000
会議費		1,562,000	484,000	594,000	484,000
	会場借料	1,430,000	440,000	550,000	440,000
	茶菓食事代	132,000	44,000	44,000	44,000
雑費		1,881,000	627,000	627,000	627,000
合計		9,226,000	3,219,000	2,788,000	3,219,000

a 夏季吟道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,698,000	
	委員等旅費	537,600	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 153,600 @38,400×4名 = 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> 384,000 @38,400×10名 =
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △400
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △400
事務費		25,000	
	通信運搬費	25,000	受講案内発送料 @210×60通×2回 = 25,200 調整減 △200
会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料（看板作成代含む） 400,000 消費税（10%） 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税（10%） 57,000
計		3,219,000	

b 少壮研修会 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		160,000	
	講師謝金	160,000	講師謝礼 @40,000×2日×2名= 160,000
旅費交通費		1,335,000	
	委員等旅費	460,800	講師（大阪基準 1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×2名 = 76,800 実行委員（大阪基準 1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×10名 = 384,000
	宿泊費	858,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×60名 = 780,000 消費税（10%） 78,000
	交通費	16,200	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 600
物件費		56,000	
	印刷費	43,000	受講案内印刷費 @120×80部 = 9,600 研修資料印刷費 @300×100部 = 30,000 消費税（10%） 3,960 調整減 △ 560
	消耗品費	13,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 1,200 調整減 △ 200
事務費		16,000	
	通信運搬費	16,000	受講案内発送料 @210×80通 = 16,800 調整減 △ 800
運営費		594,000	
	会場借料	550,000	会場使用料（看板作成代含む） 500,000 消費税（10%） 50,000 調整減

目	目の細分	金額	算出根拠
雑費	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税 (10%) 4,000
		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000
			バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000
			傷害保険料 50,000
			消費税 (10%) 57,000
計		2,788,000	

c 剣詩舞道大学 開催経費

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		320,000	
	講師謝金	320,000	講師謝礼 @40,000×2日×4名= 320,000
旅費交通費		1,698,000	
	委員等旅費	537,600	講師（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> @38,400×4名 = 153,600 実行委員（大阪基準1泊2日） <鉄道賃29,400+日当9,000（2日）> @38,400×10名 = 384,000
	宿泊費	1,144,000	研修宿泊料（食事付）@13,000×80名 = 1,040,000 消費税（10%） 104,000
	交通費	16,400	事務連絡交通費 @700×2回×12月= 16,800 調整減 △ 400
物件費		65,000	
	印刷費	39,000	研修資料印刷費 @300×80部 = 24,000 修了証書印刷費 @200×60枚 = 12,000 消費税（10%） 3,600 調整減 △ 600
	消耗品費	26,000	消耗品代（ネームタグ等）@100×80名 = 8,000 修了証書紙筒代 @200×60枚 = 12,000 その他消耗品代 4,000 消費税（10%） 2,400 調整減 △ 400
事務費		25,000	
	通信運搬費	25,000	受講案内発送料 @210×60通×2回 = 25,200 調整減 △ 200
会議費		484,000	
	会場借料	440,000	会場使用料（看板作成代含む） 400,000 消費税（10%） 40,000
	茶菓食事代	44,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税（10%） 4,000
雑費		627,000	
	雑費	627,000	撮影等記録関係費一式 120,000 バスチャーター @100,000×2台×往復 = 400,000 傷害保険料 50,000 消費税（10%） 57,000
計		3,219,000	

2.「吟と舞の普及振興のための調査研究」事業経費明細書（総括表）

(単位：円)

目	金額	算出根拠						
		a.ウェブ	b.高文祭	c.意見 交換会	d.宗家・ 会長会議	e.ST 研修会	f.教材	g.管理費
事業費								
人件費	1,050,000	-	300,000	-	-	150,000	600,000	-
旅費 交通費	2,152,400	-	48,000	580,600	10,000	1,292,400	221,400	-
業務 委託費	7,205,000	7,205,000	-	-	-	-	-	-
物件費	265,400	-	77,000	26,000	55,000	41,400	66,000	-
事務費	655,267	576,000	6,300	33,067	21,000	12,600	6,300	-
会議費	1,118,000	-	-	308,000	198,000	370,000	242,000	-
雑費	77,200	-	24,000	6,600	11,000	13,600	22,000	-
管理費								
人件費	43,917,940	-	-	-	-	-	-	43,917,940
法定 福利費	4,700,000	-	-	-	-	-	-	4,700,000
福利 厚生費	1,602,000	-	-	-	-	-	-	1,602,000
物件費	9,962,057	-	-	-	-	-	-	9,962,057
退職手当	3,824,676	-	-	-	-	-	-	3,824,676
合計	76,529,940	7,781,000	455,300	954,267	295,000	1,880,000	1,157,700	64,006,673

a.公式ウェブサイトの開発等インターネットを利用した吟剣詩舞の広報促進 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
業務委託費		7,205,000	
	業務委託費	7,205,000	Webサイトの機能拡張作業一式 6,000,000 映像制作・編集費@50,000×10本 = 500,000 Webサイト用映像変換費一式 50,000 消費税（10%） 655,000
事務費		576,000	
	通信運搬費	576,000	インターネット会議用通信費 @4800×12ヶ月×10台 576,000
合計		7,781,000	

b.高校総合文化祭 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		300,000	
旅費交通費	謝金	300,000	100,000円×3名 300,000
	交通費	48,000	1000円×4回×12ヶ月 48,000
物件費		77,000	
事務費	印刷費	55,000	資料印刷費 50,000 消費税(10%) 5,000
	消耗品費	22,000	消耗品代 20,000 消費税(10%) 2,000
		6,300	
雑費	通信運搬費	6,300	資料発送費 @210×30通 = 6,300
	雑費	24,000	
		24,000	その他雑費 24,000
合計		455,300	

c.各地区との意見交換会 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠	
旅費交通費		580,600		
	委員等旅費	530,600	(大阪基準 1泊2日) 〈鉄道賃28,900+日当9,000〉 @37,900×2名×7地区 =	530,600
	交通費	50,000	事務連絡交通費	50,000
物件費		26,000		
	印刷費	16,000	意見交換会 資料印刷費 @500×30通 =	15,000
			消費税 (10%)	1,500
			調整減	△ 500
	消耗品費	10,000	消耗品代	10,000
事務費		33,067		
	通信運搬費	33,067	郵便料 @94×39通 =	3,666
			資料発送代	30,000
			調整減	△ 599
会議費		308,000		
	会場借料	308,000	意見交換会 @40,000×7地区 = (東日本地区を除く7地区)	280,000
			消費税 (10%)	28,000
雑費		6,600		
		6,600	消耗品等	6,000
			消費税 (10%)	600
合計		954,267		

d.宗家・会長会議 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
旅費交通費		10,000	
	交通費	10,000	事務連絡交通費 10,000
物件費		55,000	
	印刷費	55,000	意見交換会 資料印刷費 50,000 @500×100通 = 消費税 (10%) 5,000
事務費		21,000	
	通信運搬費	21,000	郵便料 @210×100通 = 21,000
会議費		198,000	
	会場借料	198,000	180,000 消費税 (10%) 18,000
雑費		11,000	
		11,000	消耗品等 10,000 消費税 (10%) 1,000
合計		295,000	

e.スーパージームの研修 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		150,000	
	講師謝金	150,000	外部講師謝礼 @50,000×3名= 150,000
旅費交通費		1,292,400	
	委員等旅費	428,400	講師(大阪基準1泊2日) <鉄道賃29,400+日当9,000(2日)> @38,400×3名 = 115,200
	参加者旅費	808,000	指導者(大阪基準1泊2日) <鉄道賃29,400+日当9,000+宿泊料13,800> @52,200×3名×2回 = 313,200
	交通費	56,000	吟詠・剣詩舞スーパージーム(大阪基準1泊2日) <鉄道賃29,400+宿泊料11,000> @40,400×10名×2回 = 808,000
物件費		41,400	事務連絡交通費 @700×40名×2回= 56,000
	印刷費	26,400	研修資料印刷費 @400×60部 = 24,000 消費税(10%) 2,400
	消耗品費	15,000	消耗品代(ネームタグ等) @100×60名 = 6,000 その他消耗品代 10,000 消費税(10%) 1,600 調整減 △ 2,600
事務費		12,600	
	通信運搬費	12,600	受講案内発送料 @210×60通 = 12,600
会議費		370,000	
	会場借料	330,000	会場使用料 @100,000×3回 300,000 消費税(10%) 30,000
	茶菓食事代	40,000	会議費 @2,000×10名×2回 = 40,000 消費税(10%) 4,000 調整減 △ 4,000

目	目の細分	金額	算出根拠	
雑費		13,600		
	雑費	13,600	その他雑費	13,000
			消費税（10%）	1,300
			調整減	△ 700
合計		1,880,000		

f.新たな教材の制作 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		600,000	
	委員手当	600,000	外部委員謝礼@200,000×3 600,000
旅費交通費		221,400	
	委員等旅費	173,400	(大阪基準1泊2日) 〈鉄道賃28,900〉 @28,900×3名×2回 = 173,400
	交通費	48,000	事務連絡交通費 1,000円×4回×12ヶ月 48,000
物件費		66,000	
	印刷費	55,000	資料印刷費 50,000 消費税(10%) 5,000
	消耗品費	11,000	消耗品代 10,000 消費税(10%) 1,000
事務費		6,300	
	通信運搬費	6,300	資料発送費 @210×30通 = 6,300
会議費		242,000	
	会場借料	220,000	会場使用料 @100,000×2回 200,000 消費税(10%) 20,000
	茶菓食事代	22,000	会議費 @1,000×10名×2回 = 20,000 消費税(10%) 2,000
雑費		22,000	
	雑費	22,000	その他雑費 20,000 消費税(10%) 2,000
合計		1,157,700	

g.事業管理費 事業経費明細書

(単位：円)

目	目の細分	金額	算出根拠
人件費		43,917,940	
	給料手当	43,917,940	役員報酬 21,120,000 職員報酬 12,000,000 派遣職員給与 10,000,000 通勤手当 797,940
法定福利費		4,700,000	
	法定福利費	4,700,000	(健康保険料(介護含む)+厚生年金保険料 +子供・子育て拠出金)×12月 4,700,000
福利厚生費		1,602,000	
	福利厚生費	1,602,000	雇用保険料 125,000 社会保険事務手数料等 150,000 現物支給昼食代 550,000 健康診断費用 220,000 その他福利厚生費 480,000 消費税(10%) 77,000
物件費		9,962,057	
	物件費	9,962,057	事務所家賃(申請分) 8,491,126 共益費 621,821 家賃消費税 849,110 ※それぞれ全体の6割
退職手当		3,824,676	
	退職手当	3,824,676	役員退職慰労金引当資産 2,637,900 職員退職給付引当資産 1,186,776
合計		64,006,673	